



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.98 2009.10.22

発行 日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

東京北
社会保険
病院

公的存続・拡充へ

全国の社保・厚年病院に厚労省が新方針



東京北社会保険病院（同病院のホームページより）

毎年2200億円の社会保障予算を削減し、医療「構造改革」を強行してきた自公政権のもとで、深刻な医療破壊が起きてきた。総選挙で新政権が発足し、存続が危ぶまれていた東京北社会保険病院をめぐっても、新たな動きが伝えられています。

長妻厚生労働大臣はこのほ

ど、全国に53ある社会保険病院と10の厚生年金病院について「公的病院として存続する」と言明しました。これによって、存続が不安視されていた赤羽台の東京北社会保険病院も、公的病院として診療を続けられる展望が切り開かれます。

す。

自公政権による社会保険庁解体により、全国の社会保険・厚生年金病院は「整理機構」に移され、来年9月までに民間への売却もしくは廃止とされていきました。北区では区長をはじめ町会・自治会や「北社保病院を拡充させる会」などの住民団体が、病院の存続を国に要請してきました。北区議会も、全会一致で存続・拡充を求める意見書を採用しています。

今回の総選挙で民主党は、「公的に存続させることを原則に、新たに『地域医療推進機構（仮称）』を設置して両病院の管理、運営にあたらせる」と公約していましたが、臨時国会に向けて関連法案が提出されるのかどうか、今後の動きが注目されます。

日本共産党北区議員団は、地域住民とともに署名や要請行動にとりくみ、北社保病院の公的病院としての存続、さらなる拡充を繰り返し関係機関に求めてきました。

旧東十条病院跡地に 明理会中央総合病院

11月4日より診療開始

一方、一昨年に突如撤退となった東十条病院の跡地では11月4日から新病院が外来診療を開始することになりました。この病院は、明理会中央総合病院で、ベッド数は311床（開院当初は239床でスタート）。診療科目は、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、胃腸内科、神経内科、心療内科、消化器外科、肛門外科、外科、整形外科、胸神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、心臓血管外科の18科です。

10月25日には、開院を前に内覧会が予定されています。

待機児解消へ、区が保育計画

1	公立保育園の分園の設置に伴う定員増	80名
	①桜田北保育園	31名
	②赤羽台保育園	15名
	③豊島東保育園	21名
	④王子本町保育園	13名
2	志茂南保育園の増築による定員増	20名
3	耐震・大規模改修工事による拡充	26名
	①志茂保育園	14名
	②西ヶ原保育園	12名
4	家庭福祉員の増員による定員増	15名
5	認証保育所の誘致（4カ所）	120名
	①王子西地区	東京都に推薦済み
	②赤羽東地区	募集中
	③王子東地区	募集中
	④滝野川西地区	募集中
	合計	261名

保育園に入れない待機児の増加が社会問題になっていきます。北区でも4月当初に88人の待機児がでていましたが、先の北区議会第3回定例会で、北区が待機児解消を含んだ新たな保育計画を策定していることが明らかになりました。

健康福祉委員会では、保育施設の緊急整備に向けた取り組み状況について報告され、公立保育園の分園の設置や耐

震・大規模改修による拡充、認証保育所の誘致などにより合計261人分を増やす計画が示されました（左表参照）。

日本共産党北区議員団は、「待機児解消」にとどまらず潜在需要も見込んだ積極的な保育計画を策定することや、認証保育を誘致する上で営利目的の株式会社を参入させないよう求めるべきと、区に求めました。

日本共産党
中央委員会

来年の参院選候補者を発表

東京選挙区に小池晃、比例東京・南関東に田村智子



小池 晃
【東京選挙区】



田村 智子
【比例代表】

日本共産党中央委員会は14日、来年夏の参院選に出馬する6人の候補者を発表しました。

比例では、大門実紀史氏（現参院議員、活動地域は北海道・東北、以下同じ）、田村智子氏（党都委員会副委員長、東京・南関東）、河江明美氏（党愛知県委員会県委員、東海・北陸信越）、市田忠義氏（党書記局長、現参院議員、近畿）、仁比聡平氏（現参院議員、中国・四国・九州沖縄）の5人。東京選挙区では、小池晃氏（党政策委員長、現参院議員）が議席の確保をめざします。